



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月31日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <https://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 英俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 大橋 高弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6,026	12.9	465	2.1	1,251	105.8	963	100.4
2023年3月期第1四半期	5,336	10.6	475	51.3	608	74.4	480	37.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,267百万円 (132.9%) 2023年3月期第1四半期 544百万円 (37.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	35.90	
2023年3月期第1四半期	17.91	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	29,845	22,325	74.6
2023年3月期	28,256	21,514	75.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 22,272百万円 2023年3月期 21,450百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		17.00	17.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,200	11.1	1,650	9.0	2,500	17.7	1,850	10.6	68.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	29,748,200 株	2023年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,896,384 株	2023年3月期	2,896,344 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	26,851,846 株	2023年3月期1Q	26,851,856 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済社会活動への制限緩和が進み、景気の回復が見られました。その一方で、原材料価格、エネルギー価格、物流費の高騰や為替相場の変動など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループでは、品質管理の徹底を図り、顧客満足度を高めるため、精糖は製品の安定供給に取り組み、機能性素材は高付加価値提案型の販売活動に引続き取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高6,026百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益465百万円（同2.1%減）、経常利益1,251百万円（同105.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は963百万円（同100.4%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 精糖

新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和が進んだことでGWなどは各地で人流が増え、土産物である菓子を中心に製品の荷動きが活況になったものの、販売数量はほぼ前期並みでありました。しかしながら、利益面では、海外原糖相場やエネルギー価格などコスト上昇に販売価格が追い付いてきたことにより採算性が改善できました。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高3,090百万円（前年同期比11.7%増）、営業利益360百万円（同42.4%増）の増収増益となりました。

#### ② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンは、海外販売にて新型コロナウイルス感染症からサプライチェーンに回復が見られたことにより、販売競争が激化し、販売数量は減少しました。また、それによりタイ国にてイヌリン製造を行っている連結子会社Fuji Nihon Thai Inulin Co., Ltd.の製造数量が減少したことにより製造コストが上昇し、減収となりました。

連結子会社ユニテックフーズ株式会社は、主力のゼラチン、コラーゲンで販売数量が大きく伸長した結果、増収増益となりました。

以上の結果、機能性素材事業の業績は、売上高2,780百万円（前年同期比20.5%増）、営業利益199百万円（同39.9%減）の増収減益となりました。

#### ③ 不動産

不動産事業の業績は、売上高143百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益133百万円（同0.2%減）とほぼ前期並みの業績でありましたが、引続き安定収益確保に貢献いたしました。

#### ④ その他食品

その他食品事業につきましては、タイでの食品関連事業が中心ですが、前連結会計年度において連結子会社DAY PLUS (THAILAND) Co., Ltd.の株式の一部を売却したことにより、同社が連結の範囲から除外され、業績は売上高11百万円（前年同期比90.3%減）、営業利益1百万円（同87.0%減）の減収減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5.6%増加し、29,845百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

### ① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ7.7%増加し、15,366百万円となりました。これは主に棚卸資産の増加等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ3.5%増加し、14,478百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加等によるものであります。

### ② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ11.8%増加し、5,785百万円となりました。これは主に短期借入金の増加等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ10.8%増加し、1,734百万円となりました。これは主に繰延税金負債の増加等によるものであります。

### ③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3.8%増加し、22,325百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の連結業績は、2023年5月29日に修正開示しました連結業績予想に対して概ね計画どおりに推移しております。よって、2024年3月期の連結業績予想は修正しておりません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,875,607	5,079,922
受取手形、売掛金及び契約資産	3,269,993	3,390,485
商品及び製品	2,884,272	3,684,030
仕掛品	180,038	138,151
原材料及び貯蔵品	1,572,804	1,303,618
その他	1,481,984	1,773,463
貸倒引当金	△2,521	△2,714
流動資産合計	14,262,179	15,366,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	343,261	360,482
機械装置及び運搬具（純額）	238,019	254,199
土地	2,527,435	2,527,435
建設仮勘定	82,841	104,112
その他（純額）	141,455	152,303
有形固定資産合計	3,333,013	3,398,534
無形固定資産		
その他	64,079	55,250
無形固定資産合計	64,079	55,250
投資その他の資産		
投資有価証券	8,375,478	8,856,832
関係会社長期貸付金	1,842,400	1,842,400
退職給付に係る資産	56,821	24,002
その他	335,552	314,233
貸倒引当金	△13,037	△13,045
投資その他の資産合計	10,597,215	11,024,422
固定資産合計	13,994,308	14,478,208
資産合計	28,256,487	29,845,165

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,742,322	1,870,187
短期借入金	2,230,300	2,983,100
未払法人税等	405,564	119,576
賞与引当金	153,215	71,807
その他	645,441	740,514
流動負債合計	5,176,843	5,785,185
固定負債		
繰延税金負債	1,007,033	1,164,521
資産除去債務	94,347	94,596
持分法適用に伴う負債	54,896	68,483
その他	409,158	407,269
固定負債合計	1,565,435	1,734,871
負債合計	6,742,279	7,520,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,102,408	2,102,408
利益剰余金	16,097,588	16,604,974
自己株式	△717,366	△717,392
株主資本合計	19,007,090	19,514,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,483,766	2,799,761
為替換算調整勘定	3,373	1,054
退職給付に係る調整累計額	△43,803	△42,921
その他の包括利益累計額合計	2,443,337	2,757,894
非支配株主持分	63,780	52,763
純資産合計	21,514,208	22,325,108
負債純資産合計	28,256,487	29,845,165

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	5,336,690	6,026,078
売上原価	4,007,810	4,652,424
売上総利益	1,328,879	1,373,654
販売費及び一般管理費	853,476	908,469
営業利益	475,403	465,184
営業外収益		
受取利息	7,035	8,373
受取配当金	51,304	755,992
為替差益	52,077	6,302
持分法による投資利益	16,125	16,057
その他	10,048	8,084
営業外収益合計	136,591	794,810
営業外費用		
支払利息	3,862	8,541
その他	39	8
営業外費用合計	3,901	8,550
経常利益	608,093	1,251,444
特別損失		
固定資産除却損	-	2,924
解体撤去費用	-	3,932
特別損失合計	-	6,856
税金等調整前四半期純利益	608,093	1,244,588
法人税、住民税及び事業税	103,681	252,785
法人税等調整額	22,425	38,952
法人税等合計	126,106	291,737
四半期純利益	481,987	952,850
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	994	△11,016
親会社株主に帰属する四半期純利益	480,992	963,867

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	481,987	952,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,316	315,994
為替換算調整勘定	△23,675	177
退職給付に係る調整額	1,634	882
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△2,497
その他の包括利益合計	62,275	314,557
四半期包括利益	544,262	1,267,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	545,366	1,278,425
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,103	△11,016

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

「持分法適用の範囲の重要な変更」

当第1四半期連結会計期間より、2023年5月23日に新たに設立した上海唯覓食品有限公司を持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	2,766,181	—	—	—	2,766,181	—	2,766,181
食品添加物	—	43,554	—	—	43,554	—	43,554
機能性食品	—	2,193,188	—	—	2,193,188	—	2,193,188
切花活力剤	—	70,396	—	—	70,396	—	70,396
製パン等	—	—	—	120,022	120,022	—	120,022
顧客との契約から 生じる収益	2,766,181	2,307,139	—	120,022	5,193,343	—	5,193,343
その他の収益	—	—	143,347	—	143,347	—	143,347
外部顧客への売上高	2,766,181	2,307,139	143,347	120,022	5,336,690	—	5,336,690
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,874	—	1,499	8,677	13,051	△13,051	—
計	2,769,056	2,307,139	144,846	128,700	5,349,742	△13,051	5,336,690
セグメント利益	253,274	331,819	133,324	14,273	732,693	△257,289	475,403

(注) 1 セグメント利益の調整額△257,289千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	3,090,317	—	—	—	3,090,317	—	3,090,317
食品添加物	—	47,581	—	—	47,581	—	47,581
機能性食品	—	2,671,405	—	—	2,671,405	—	2,671,405
切花活力剤	—	61,684	—	—	61,684	—	61,684
パン類等	—	—	—	11,700	11,700	—	11,700
顧客との契約から 生じる収益	3,090,317	2,780,671	—	11,700	5,882,689	—	5,882,689
その他の収益	—	—	143,389	—	143,389	—	143,389
外部顧客への売上高	3,090,317	2,780,671	143,389	11,700	6,026,078	—	6,026,078
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,541	—	1,499	9,932	14,973	△14,973	—
計	3,093,859	2,780,671	144,888	21,632	6,041,052	△14,973	6,026,078
セグメント利益	360,541	199,395	133,005	1,858	694,800	△229,616	465,184

(注) 1 セグメント利益の調整額△229,616千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。